

## 飯島賢二の『恐縮ですが...一言コラム』

### 第 332 回 ニュースが面白くなる? ~ニュース用語の色々

2009.10.4

テレビを見るなら小生、どうしても、NHKを見る機会が多い。NHKの美人女子アナがニュースで「の男が...云々(うんぬん)」と喋っていることがある。どうでもいいのだが、いつも気になっていた。眉目麗(みめうるわ)しき、憧れの女子アナが、なんで「おどこ」と宣(のたま)うのか、「男性」といった方が少しはお上品に見えるのだが、不思議で仕方がなかった。

不思議と思えば早速(さっそく)調べずにいられない、貧乏性ゆえの性格は、いつもやたら忙しい状態を作り出す。そしてその理由が分かってきた。今回はそのコラムである。

「男」と「男性」の違いは、マスコミ業界としての「決まり」があった。容疑者として容疑が強い場合は「男」「女」、まだ不確定の場合は「男性」「女性」という表現が使われる。ちなみに、「容疑者」はマスコミ用語で、法律上の言葉としては「被疑者」が正しい。しかし「被疑者」では「被害者」との聞き間違いが多いため、「容疑者」と使われることになったらしい。かつて被疑者は呼び捨てで報道されていたが、あのロス疑惑以降、人権への配慮などから、「容疑者」「被告」と呼ばれだしたとか、要は、業界の表現基準があり、NHKに限らず全てこの基準に従っているようである。

「わいせつな行為」と「みだらな行為」にも、列記とした違いがあった。

品格と教養度の高い本コラムの性格から言えば、いささか不適切な例だが、辞書を見ると、「わいせつ」=「みだら」、「みだら」=「わいせつ」と書いてあり、なんのこちゃ、相違はない。しかし、ニュース用語では「みだらな行為」は性交(同意あり)、「わいせつな行為」はB(?)まで(同意あり)を意味するそうである。これが相手の同意がない場合は「暴行」(=強姦)という表現になる。

なるほど、少しづつ面白くなってきた。

「本日未明」って、どんな意味があるのだろうか。ニュースでは、「真夜中」とか「明け方」という表現は使われず、すべて「未明」とされる。実はこの言葉の由来は、気象庁の予報用語である。たとえばYahoo!辞書によると、「まだ夜が明けきらない時分」と書いてあるが、気象庁のサイトでは、「午前0時から午前3時頃まで」と具体的な時間が記されている。これをニュース用語で使用しているらしい。「未明」というと、夜明け前のうっすらと明るくなった時間のイメージが強いため、午前0時頃を未明と言われると、若干の違和感があるのは小生だけだろうか。

「軽傷」「重傷」「重体」の違いもある。「軽傷」は呼んで字のごとく、軽いケガ、「重傷」とは、全治1ヵ月以上のケガを示し、「重体」は「重傷」者のうち、脳や内臓に大きな損傷を受けて生命の危機に瀕している場合を言う。ちなみに警察庁等の公的な機関では「重体」は無く、「軽傷」「中傷」「重傷」の3つに区分けされるそうだが、「中傷」は聞き間違いやすいため、報道では使われてない。

政治ネタである。よくニュースで流れる「政府首脳」「政府高官」「消息筋」の違い、これも明確にあるようである。「政府首脳」=官房長官。××党首脳は幹事長、総務会長あたり。外務省首脳は事務次官、時々大臣その人。「政府筋」=内閣官房副長官のケースが多い。「政府高官」=各省庁の局長クラスのことが多い。局長以下は、省筋となる。「幹部」=中央官庁の局長クラス。ただし局長を首脳とする例もある。「権威筋」=その問題について決定権を持っている人。「消息筋」=決定権はないが、その問題について知識を有し、解析力のある専門家ら。国名+消息筋だとたいてい「在日大使」のこと。いやはや、色々あるものである。

今回は、あまり大勢には関係ない話であった。でもきっと、ニュースの見方が、昨日よりは面白くなるに違いないと思いつつ、自己満足でペンを置くことにする。

## 【参考】資料:テレビ業界用語 090923

「ざぎん=銀座」「ぎろっぼん=六本木」「ばいおつかいでー=デカイおっぱい」などは、昔から良く使われている業界用語。単語を逆さ読みした、いわゆる"ズージャ語"と呼ばれる隠語ですね。

**シーエックス**=フジテレビ

フジテレビのコールサイン「JOCX-TV」のCXの部分だけを取り出したものですね。

**ツェー**=1

アルファベットの「C」をドイツ語読みしたもの。音楽用語で八長調の主音を意味する「C」を1として、以降は2:D(デー)、3:E(エー)、4:F(エフ)、5:G(ゲー)、6:A(アー)、7:H(ハー)となります。(使用例:ゲー万円=5万円)

**F3**=おばあさん

これは視聴者の世代を表すマーケティング用語で、Fが女性(Mが男性)、数字が世代を表しています。ちなみに1が20-34歳で、それ以降は15年単位で区切られますので、F3は50歳以上の女性ということになりますね。

**ばーたー**=束

最近ではバラエティ番組などでよく耳にするようになったこの言葉、「束」の逆さ読みですが、「抱き合わせ出演」といった意味合いで使われることが多いようです。

**ふいっくす**=フィックス(決定)

英語の「fix」、つまり「固定する」「取り付ける」などの意味を持つ言葉ですね。航空券などでも日程変更のできないチケットを「fix ticket」と言いますが、テレビ業界などではどちらかというと「最終決定とする」「確定する」といった意味合いで使われていますね。

**ケツカッチン**=ケツ

後に控えている予定の意。すぐ後に別のスケジュールが入っており、終了時間が決められていること。ちなみに「予定無し」の場合は「マルケツ」となる。

**アフレコ**=アフター・レコーディングの略。映像に台詞を割り当てること。吹き替え。

**あごあし**=「あご」は食事、「あし」は交通費の意。

"アゴアシ付き=食事・交通費先方負担"といったように用いられる。

**カメリハ**=カメラリハーサルの略。

**ゲネプロ**=本番通りにステージを通してみるリハーサル。英語 General probe より。

**てっぺん**=深夜0時のこと。時計の針が丁度真上を向くことから。

**前ノリ**=ロケ前日からロケ地に泊まること。

**見切れる**=テレビ画面上に余計なものや人が映ってしまうこと。

**1クール**=3ヶ月の事。連続ドラマやバラエティ番組が主に3ヶ月周期で放送されることから。

**ばらす**=予定をキャンセルする。または、舞台装置を分解して撤収する。

**ロケハン**=「下見」の意。英語の location hunting より。

**押す**=時間が足りなくなる

**巻く**=予定や進行を急ぐ

**かぶる**=先に行ったことと同じ表現を発したり、他人が発言中に発言することなど

**ダメ出し**=演技指導などで改善すべき点を指摘すること

**テンドン**=同じ事を2、3回と繰り返し、笑いを取ること

**ピーカン**=雲一つ無い晴天

**ひな壇** = トーク番組などで使用する階段状の選者用の席

**AD (えー・でいー:AD)** 「Assistant Director (アシスタント・ディレクター)」の略。

TV局に入社して一番最初に就く役で、ディレクターの補佐などを担当する。あらゆる重労働をこなすため、寝るヒマもなく、かなりハード。「こき使われる」と表現したほうが正しいか。

**AP (えー・ぴー:AP)**

「Assistant Producer (あしすたんと・ぷろでゅーさー)」の略。

番組プロデューサーをアシストする係。

**APS (えー・ぴー・えす:APS)**

「Automatic Program System (オートマティック・プログラム・システム)」の略。コンピュータ制御により、番組とCMの放送を、時間どおり正確に流すためのもの。「APC」「APM」ともいう。

**Bプロ (びー・ぷろ:B-Pro)**

野球中継などの生番組で、万が一、中止になった場合に備えて放送する番組のこと。次の週に放送する予定だったレギュラー番組を前倒ししたり、Bプロ用に製作した総集編など。

**CC (しー・しー:CC)**

「Cow Catcher (カウ・キャッチャー)」の略。番組の冒頭に流されるCMのこと。放送開始が7時なのに、実際に始まったのが7時2分というときなどは、このCCのためである。これを使うことにより、視聴者にCMの印象を付けやすくするのが狙い。もともと、アメリカ横断鉄道で、機関車の前面につけられていた牛よけ用の網に由来する。

**CP (しー・ぴー:CP)**

「Chief Producer (ちーふ・ぷろでゅーさー)」の略。その番組プロデューサーの責任者。

**ED (いー・でいー:ED)**

「Editor (えでいたー)」の略。番組を編集する係。

**F1層 (えふ・わん・そう:F1-Sou)**

「F」とは「女性 (Female)」の略。視聴率の集計区分の1つ。女性の20～34歳まで。もともとは、ビデオサーチの社内用語だった。

**LD (える・でいー:LD)**

「Lighting Director (らいていんぐ・でいれくたー)」の略。照明の責任者。

**MC (エム・シー:MC)**

「Master of Ceremony (マスター・オフ・セレモニー)」、または「Main Caster (メイン・キャスター)」の略。番組の司会者・進行役を指すことば。

**オクターブ (おくたーぶ:Octave)**

もともと演奏家たちの間で、ギャランティを支払う際に、音階(1オクターブ)が「ドレミファソラシド」の8つで構成されていることから数字の「8」を意味する言葉として、使われており、後々、芸能界全体の業界用語となっていった。

**帯番組 (おび・ばん・ぐみ:Obi-Bangumi)**

「月曜から金曜まで」など、数日間連続して放送される番組のこと。「帯(おび)」と略されることもある。

**がや (がや:Gaya)**

ドラマで、見物人やお店のお客さんなど特定の動きや台詞(せりふ)が設けられていない人たちのこと。収録の際、この人たちは実際に声を出しておらず、口パクで演じている。

**カンパケ (かんぱけ:Kan-Pake)**

「完全パッケージ」の略。CMや提供テロップなどが全て含まれた、放送用のテープのこと。

**ガン首 (がん・くび:Gan-Kubi)**

ニュース番組などで使われる容疑者などの顔写真のこと。

## ギャランティ (ぎゃらんてい:Guarantee)

番組出演料のこと

## コンテ (こんて)

台詞 (せりふ) やカメラ配置などが記載されている台本のこと。

## 返り (かえ・リ:Kaeri)

コメントをしたり、ネタを披露したときの、観客の反応。

反応が上々のときは「返りが良い」、イマイチのときは「返りが悪い」という。

## サイマル放送 (さいまる・ほう・そう:Saimal-Housou)

複数のチャンネルで、同じ時刻に同じ内容の番組を放送すること。

## サスプロ (さすぷろ:Sus-Pro)

「サスティニング・プログラム (Sustaining Program)」の略。提供スポンサーが1つもない番組。

## スーパー (すーぱー:Super)

「Super Inpause (スーパー・インポーズ)」の略。2つの画面を合成するテクニックのこと。

ニュース速報のテロップを使用する場合、一方に通常画面、もう一方にニュース速報表示用の画面を用意し、その2つを合わせることで実現される。

## すかし (すかし:Sukashi)

観客や視聴者の推測を、裏切るようなオチを見せること。

## ステブレ (すてぶれ:Ste-Bre)

「Station Break (ステーション・ブレイク)」の略。次の番組が放送開始されるまでの時間帯。

CMや番組宣伝が流されることが多い。

## せっしゅう (せっしゅう:Sesshu)

箱馬など台の上に、物や人を乗せることで、その物や人の位置を高く見せること。

ハリウッド俳優・早川雪州に由来。

## 下 (した:Shita)

時計の秒針が「6」を指している状態。

## 視聴率 (し・ちょう・りつ:Shichouritsu)

別名で「数字」ともいう。株式会社ビデオリサーチによるモニター調査で算出される。モニター世帯全体を100%とし、世帯数単位でどのくらいのモニターがその番組を見ているかを百分率で算出 (小数点以下第一位まで)。

関東では、1%がおよそ16万世帯に該当。これにより、スポットCMの広告費が1%単位で算出される。テレビ局は新聞や雑誌などと同様に、広告収益が大きく関わるので、番組側が視聴率獲得に躍起になる理由がここにある。なお、アメリカでは、個人単位での視聴率の算出も行っている。

## 視聴率三冠王 (し・ちょう・りつ・さん・かん・おう:Shichouritsu-Sankanou)

ゴールデンタイム (19:00~21:59)

プライムタイム (19:00~22:59)

全日 (ぜんにち) (1日全て)

この3部門すべてにおいて、平均視聴率トップを獲得する事

## 尺 (しゃく:Shaku)

1. 長さの単位 (1尺約30.3cm)

2. 放送時間の単位 (放送時間が15分 尺15分)

時間が足りない場合は「尺が足りない」という。

## 占拠率 (せんきよりつ:Senkyoritsu)

株式会社ビデオリサーチによるモニター調査で算出される。視聴率とは違い、テレビをつけている世帯全

体を100%とし、その中のどれぐらいの世帯がその番組を見ているかを算出。

### 背負う（せ・お・う:Seou）

形容詞は「しょって」。人物の後ろに背景（バック）を置くこと。

### ターリー（たーりー:Tary）

スタジオのカメラの上についている赤いランプ。点灯しているカメラが映している映像が、そのまま家庭のTV画面に映し出される。「キュー・ライト」「オンエア・ランプ」ともいう。

### だまてん（だまてん:Damaten）

許可なしに「だまって」行うこと。

### タレ（たれ:Tare）

「彼女」のこと。

### タレ込み（たれ・こ・み:Tare-Komi）

「タレ」とは、もともと警察の業界用語で「密告」という意味。

TV局の報道部・新聞社・週刊誌の編集部などへ、電話や封書などで、重要な情報を提供すること。これに基づいて、週刊誌などは、裏づけを行なったうえで、提供者に金銭を支払うことがある。

### デッド（でっど:Dead）

最終締め切りのこと。

### テレコ（てれこ:Tereko）

番組の素材などの順序を逆にすること。

もともと歌舞伎用語から来た言葉で、2つの演目を交互に上映したことが由来。手を加える「ていれ（手入れ）」と、交互に行なう「こうご（交互）」が混ざり合ってきた言葉だと言われている。

### テロップ（てろっぷ:Telop）

映画の字幕や、ニュース速報の字幕のこと。もともと「TELEvision Opaque Projector（テレビジョン・オパーク・プロジェクター）」という商品名の略称に由来。

### ドタキャン（どだきゃん:Dota-Can）

「土壇場でキャンセル」の略。出演者が、番組や記者会見の場を、開始直前になってキャンセルしたり、行方をくらましてしまうこと。

### どなり（どなり:Donari）

「タイトルコール」ともいう。番組名やコーナー名を最初に大声で叫ぶこと。

### ドライリハ（どらいりは:Dry-Riha）

「ドライリハーサル」の略。カメラを回さずに実際の動きを稽古すること。

### トリ（とり:Tori）

その公演の最後に出てくる芸人。

### 撮って出し（と・って・だ・し:Totte-Dashi）

撮影したものをすぐに放送すること。

### 宅送（たく・そう:Takusou）

深夜まで収録が続いたとき、タクシーで出演者などを帰らせること。

### 短冊（たん・ざく:Tanzaku）

芸能人のTVCMのギャラ一覧表のこと。毎年七夕ごろに業界に出回ることが名前の由来。

### 摘む（つま・む:Tsumamu）

編集作業で、映像の一部をカットすること。「抽出する」という意味ではないので注意。

### 天カメ（てん・かめ:Ten-Came）

「お天気カメラ」の略。ビルの屋上に設置されているカメラのこと。ニュース番組のお天気コーナーなどでこの映像を使用している。設置場所は各TV局の屋上など。

### 天井（てんどん:Tendon）

同じネタを複数回繰り返すことによって、笑いをとること。天井の上に、ネタの海老が2本乗っていることから、ネタを2回行なうという意味で使われたと言われている。

### 特オチ（とく・おち:Toku-Ochi）

1社だけ、大きなニュースを放送し損ねること。

### 飛び降り（と・び・お・り:Tobi-Ori）

ローカル局の諸事情で、キー局の番組をある時間で打ち切ってしまうこと。野球中継の延長放送などが該当される。

### にん（にん:Nin）

出演者のキャラクター（個性）のこと。

### パイロット版（ばいりっと・ばん:Pilot-Edition.）

新番組を開始するにあたり、昼間や深夜の時間帯を使って、実験的に放送すること。

「Pilot」は、「飛行士」のほかに、「実験的に試みる」という意味も持つ。

### ハケる（はけ・る:Hakeru）

出演者が画面の外に出ること

### ばみる（ばみる:Bamiru）

機器の位置や出演者の立ち位置を、ばみテープで印をつけること。

### パン（ばん:Pan）

カメラを左右に振ること。

### ブリッジ（ぶりっじ:Bridge）

次の場面に移るときの、つなぎのための音楽や効果音。

### フリップ（ふりっぷ:Flip）

クイズ番組などで、答えを記入するときに使う、加工された厚紙。元々の意味は、説明用に使われる、表やグラフ（Flip-Chart）。枚数が重なると、値段がバカにならない。

最近ではライトペンなどが登場してきているが、フリップ自体の需要はまだ多い。

### まくら（まくら:Makura）

番組作りの際の「宿泊費」。

### めくり（めくり:Mekuri）

フリップやボードに貼られたシールを、めくすること。

### またぎ（またぎ:Matagi）

CMや区切りのいい時間を「またいで」放送すること。他局より早く番組をスタートさせることにより、視聴率を稼ぐ。

### モタレ（もたれ:Motare）

トリの1つ前に出てくる芸人。

### 前パラ（まえ・ぱら:Mae-Para）

照明の明かりを調節するためにかぶせる紙。

### 桃太郎（もも・た・ろう:Momotarou）

選挙報道で、候補者が支援者などを引き連れて歩いている映像のこと。

昔話「桃太郎」で、桃太郎が家来を引き連れている様子に由来。

### 横（よこ:Yoko）

時計の秒針が「3」または「9」を指している状態。

**ランスルー（らんするー:Run-Through）**

テレビスタジオで、本番と同じように全体を通して行うリハーサルのこと。演出、演技、照明、美術、技術などは、すべて本番と同じに行う。

**レフ板（れふ・いた:Ref-Ita）**

屋外ロケをするときに、照明係がもつ反射板。

**笑う（わら・う:Warau）**

邪魔なセットなどを画面に映らないところに片付けること。

<http://sd911.at.infoseek.co.jp/tv-word-list.html>